



花田 英輔 教授が  
「第 21 回九州・沖縄医療情報技師会勉強会」にて講演

**【概要】**

数理・情報部門の花田 英輔 教授が、2023年4月22日(土)に福岡市内で九州・沖縄医療情報技師会の主催により開催される「第 21 回九州・沖縄医療情報技師会勉強会」にて講演を行います。「医療情報技師」は日本医療情報学会が認定する資格であり、病院情報システムを中心とした医療 ICT に関する知識を修得した方を試験により認定しています。今回の勉強会では、近年多く発生している医療機関の情報システムに対するサイバー攻撃に関する講演と共に、花田教授が「医療機関における無線通信の現状と今後 -Post PHS を中心に-」と題した講演を行います。

**【本文】**

2023年4月22日(土)午後に、福岡市のアクロス福岡において「第 21 回九州・沖縄医療情報技師会勉強会」(主催：九州・沖縄医療情報技師会、後援：日本医療情報学会九州沖縄支部会)がハイブリッド形式で開催されます。「医療情報技師」は日本医療情報学会が認定する資格で、病院情報システムを中心とした医療 ICT に関する知識を修得した方を試験により認定しています。この勉強会は医療情報技師を主な対象として毎年行われています。

今回の勉強会では、近年多く発生している医療機関の情報システムに対するサイバー攻撃とその対策に関する講演が 2 題あり、その後、数理・情報部門の花田 英輔 教授が「医療機関における無線通信の現状と今後 -Post PHS を中心に-」と題した講演を行います。

花田教授は本学赴任前に 2 つの大学病院医療情報部に長年勤務しており、病院内における情報システムおよびネットワーク(特に無線通信)についての研究業績が豊富です。また、今回説明する「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き(改定版)」(電波環境協議会、令和 3 年発行)を作成した「医療機関における電波利用推進委員会」で副委員長を務めたことに加えて、日本建築学会が発行した「医療機関における電波利用機器に配慮した建築ガイドライン・同解説 -医用テレメータ編-」の作成にも深く関わりました。また、電波利用と病院建築の関係について、国内外で研究発表も複数行っています。

この勉強会は医療情報技師を主な対象としていますが、技師以外の方の参加も歓迎することです。現地参加は人数が限られていますが、Zoom を用いたオンライン参加が可能で、特に学生のオンライン参加は無料となっています。詳細および聴講申込みは案内ホームページ(<http://jh.it.jp/kyushu/勉強会/>)をご覧ください。申込期限は 2023 年 4 月 20 日です。